

三原市立大和中学校区で育成を目指す情報活用能力(情報の収集)に関する各教科の具体例
～技術・家庭科(技術分野)～

学 年

中学校第1学年

単 元(題 材)

生物育成の技術

内容

B(2)ア 安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができること。

B(2)イ 問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えること。

見方・考え方

生活や社会における事象を、技術との関わりの視点で捉え、社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性などに着目して技術を最適化すること

学習目標

自分の栽培目標を達成するために、必要な道具・肥料の特徴を収集することができる。

情報の収集の型

- 1 インターネットで情報を収集する
- 3 配布物から情報を収集する

情報の収集の具体

生徒には、元肥・追肥に関する資料を提示した。

参考サイト：タキイ種苗株式会社

教科書に載っている情報は、教師が資料にまとめて生徒に配付した。しかしながら、教科書にはすべての肥料・道具の社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性等に関する情報が掲載されていない。そのため、WEB ページを用いて栽培目標を達成するために必要な情報を収集する。なお、事前に信憑性のある企業に関して情報提供をした後、各自で検索した。